

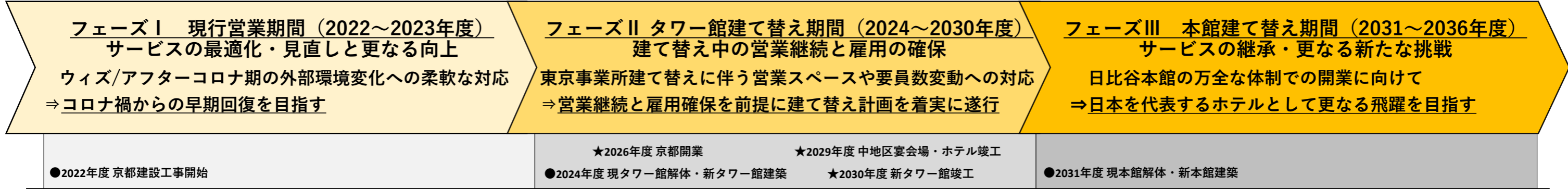
株式会社帝国ホテル 中長期経営計画2036 概要

ビジョン - 目指すべき姿 -

創業の精神を継ぐ「日本を代表するホテル」として、人を原点とする帝国ホテルブランドをより進化させる。また、いかなる経営環境下においても企業継続できる体制を構築し、来る2040年の開業150周年を目指す。

企業理念：

帝国ホテルは、創業の精神を継ぐ日本の代表ホテルであり、国際的ベストホテルを目指す企業として、最も優れたサービスと商品を提供することにより、国際社会の発展と人々の豊かでゆとりある生活と文化の向上に貢献する。



ビジョン - 基本戦略 -

- ① **グランドホテルの進化**：日比谷本館建て替えによるハードウェア刷新と人材育成強化によるヒューマンウェアの充実をもって当社ブランド力を高める
- ② **企業としての安定的成長**：今後のホテル事業を盤石の体制とするため、不動産事業等の拡充により、収益力・財務基盤の強化を図る
- ③ **社会的課題の解決**：当社企業活動の全てについてSDGs貢献度を最大限向上させる

グランドホテルの進化	<ul style="list-style-type: none"> ◆ コロナ禍からの売上早期回復を図る ◆ 人材育成の強化 ◆ 顧客政策（満足度向上、顧客拡大、繋ぎ止め施策） 	<ul style="list-style-type: none"> ◆ ハードの刷新と新規展開（新タワー館、中地区宴会場・ホテル） ◆ 最新オペレーションの構築 	<ul style="list-style-type: none"> ◆ ハードの刷新（新本館） ◆ 建て替え期間中のノウハウ維持、サービス力継承
企業としての安定的成長	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 新規事業、業態への更なる挑戦（収益力向上） ◆ 生産性の向上 ◆ グループ力の強化 ◆ 東京事業所建て替え着手に向けた既存設備の整備 ◆ 東証市場区分再編への対応 	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 現本館におけるリソース最適化と利益最大化 ◆ 流動的な人材活用施策の継続① ◆ 京都新規事業計画（2026年度開業） ◆ 大阪事業所の取り組み 	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 事業継続リスクへの対応 ◆ 新タワー館における利益の最大化 ◆ 流動的な人材活用施策の継続② ◆ 150周年、更にその先の世代へ引き継ぐ成長し続けるホテルへ
社会的課題の解決	<ul style="list-style-type: none"> ◆ ダイバーシティ推進、健康経営の推進 ◆ 食品ロス対策、脱プラスチック対応の推進 ◆ 持続可能で責任ある調達と食の多様性への対応 ◆ TCFDに基づく事業リスクの分析と対策 	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 2030年度CO2排出量を40%削減（直営事業所）*2013年度比 ◆ 新ハードへの最新技術導入による環境負荷低減 ◆ 再生可能エネルギーの導入検証 	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 2050年度カーボンニュートラルに向けた取り組み推進 ◆ 街としての永続的価値向上

